

「玉城勝田ぶどう祭り」との連携

1 「玉城勝田ぶどう祭り」について

「玉城ぶどう祭り」は、玉城町勝田地区の産品であるブドウを広く PR するとともに、生産者の応援や地域の活性化につなげ、生産者と消費者のかけ橋とするイベントです。

平成 24 年 8 月 18 日（土）に開催された第 2 回「玉城ぶどう祭り」では、高田短期大学の学生 9 名もスタッフとして参加しました。

※「第 2 回玉城勝田ぶどう祭り」

日時：平成 24 年 8 月 18 日（土）

場所：玉城町勝田

主催者：玉城町青年交流会、玉城町商工会をはじめ地域の皆さん

協力：三重県、高田短期大学他



2 参加学生の役割について

1) 事前準備

案内表示を作成するなど、祭りの開催に向けた事前準備に参加しました。

■ 事前準備の内容

- ・ テント設営、のぼり設置など会場の準備・ぶどうアイス、カレーなど食材の仕込
- ・ 看板製作など



2)「ぶどう祭り」開催当日

当日は来場者への案内などを行いました。

○ 日時・場所：8月18日（土）8:00～18:00 玉城町勝田「野の花亭」周辺会場

○ 来場者数：約1,500名

- 「紙芝居」※子供向け紙芝居を補助
- 「ぶどう・野菜等の直売」
- 「ぶどう娘」※会場内でのPR、ぶどうマップ配布
- 各種イベントの受付 など

(当日の様子)



3 玉城勝田ぶどう祭りに参加して

■地域の自慢がひとつふえました！ ■普段見えないところも見えるようになりました！

私たちはこの地域に住んでいながら、「玉城勝田ぶどう祭り」に参加させていただくまで玉城町の特産物に“ぶどう”があることは全く知りませんでした。

ところが、ぶどう祭りに向けての事前の打ち合わせなどで、勝田の“ぶどう”が甘みもたっぷり、すごく美味しいことにみんなで感動しました。この“ぶどう”の魅力をたっぷり紹介し、玉城町勝田のぶどうファンを広げ、もっと多くの人にこのイベントを通して知っていただけるよう、地元の方々と様々な工夫を凝らすことにしました。

定番の「ぶどう酒」や、ぶどうそのものの味を楽しむ試食に加え、アイスにぶどうを入れてぶどうの味をだす「ぶどうアイス」、またカレーライスの中にぶどうが入った「ぶどうカレー」の工夫を凝らした商品が人気でした。また、“ぶどう”やその他の特産物の即売には、当然のことながら人気は殺到し、アツという間に売り切れになってしまいました。

ただし、一人当たりの販売上限を設けなかったことや、すでに何件か予約が入っていたこと、雨降りの対策が充分でなかったことなどから、これらの商品を買いに遠方からお越しいただいた方々が残念な思いをされた場面もありました。

今回の参加をとおして、私たちなりに楽しませていただきましたし、後継ぎがないなどの農家の皆さんが抱える諸課題にも触れることができたことに感謝しています。

次回参加させていただくならば、もう少し早い企画の段階から私たちも計画に加わり、来ていただく方々には満足して帰っていただきたいと思いますし、当日参加できなかった学友の智恵、得意技の活用も考えることが必要と感じています。

今後、このイベントがさらに多くの人たちに広がり、勝田の恵みがより多くの人たちに分けられることを願っています。

高田短期大学“玉城勝田ぶどう祭り”参加者一同